

「物価高倒産」 2025 年度上半期は 50 件、 高水準を維持

業種別の累計では「製造」が最多

東海 4 県・「物価高倒産」動向調査(2025 年度上半期)



本件照会先

竹岸 隆浩(調査担当)

帝国データバンク

静岡支店

TEL:054-254-8301

info.shizuoka@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/10/21

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

東海 4 県(愛知・岐阜・三重・静岡)で、燃料や原材料などの仕入価格上昇により収益が維持できず倒産した「物価高倒産」は、2025 年度上半期(4 月～9 月)に 50 件発生した。前年同期(51 件)、前期(51 件)をそれぞれ下回ったものの、高水準での推移となった。

※株式会社帝国データバンク静岡支店は、東海 4 県(愛知・岐阜・三重・静岡)における燃料や原材料などの仕入価格上昇により収益が維持できず倒産した「物価高倒産」の発生状況について調査・分析を行った。

集計対象:負債 1000 万円以上・法的整理による倒産(2025 年 9 月末時点における判明ベース)

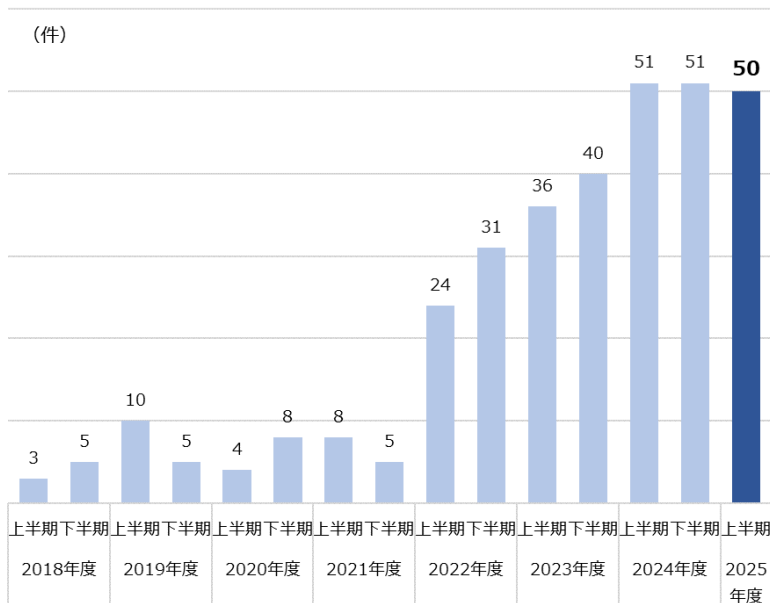
「物価高倒産」、2025 年度上半期に 50 件発生

燃料や原材料などの仕入価格上昇により収益が維持できず倒産した「物価高倒産」(法的整理、負債1000万円以上)は、東海4県(愛知・岐阜・三重・静岡)で2025年度上半期(4月～9月)に50件発生した。前年同期(51件)および前期(51件)から1件減少したものの、2024年度以降は高水準での推移となった。

業種別では、「建設」と「小売」が28.0%で最も高くなった。次いで、「製造」が18.0%、「運輸・通信」が12.0%で続いた。統計開始以降の累計では「製造」が26.2%で最多となり、「建設」が23.2%、「小売」が16.7%、「運輸・通信」が15.2%で続いた。2025年度上半期では、飲食店や飲食料品小売が含まれる「小売」が、食材費や光熱費の高騰が収益を圧迫し、「物価高倒産」増加の要因となっているとみられる。

「物価高倒産」の動向

「物価高倒産」の件数推移(年度半期ごと)



「物価高倒産」の業種別構成比
(上段:累計 下段:2025 年度上半期)

